



持続可能な
インパクトを
生み出そう



2026-27 年度 RI メッセージ
国際ロータリー会長
オンラインカ・ハキーム・ババロラ氏

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報



例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2026-27 年度
会長：桑原 茂 副会長：望月 誠 幹事：杉浦 聡 副幹事：杉山茂範

例 会 第 1 6 4 1 回 通常例会/小杉苑

ソング：我らの生業 たなばたさま ソングリーダー：中野歩惟君

■ 会長挨拶

桑原 茂君



皆様、こんにちは

先週 7 月 3 日の今年度の第一回例会を無事に終えることができました。例会中も例会後も汗びっしょりの理事会を入れての 2 時間でした。

一緒に頑張ってくれた杉浦幹事も汗だくでした。これから 1 年、例会の回数で言えば、38 回分の一が終わり、あと今日を入れて 37 回の例会があるのだと・・・本当に歴代のパスト会長を尊敬いたします。

いずれにしても一つ一つ一回一回をしっかりと積み上げていくことが大切だと思いますので杉浦幹事と、また、委員長の皆さんと頑張っていきたいと思います。

さて、会長報告ですが、昨年度、鈴木会長年度の事業になりますが、交換留学生のベンツェ君が帰国の途に着いたことを皆さんにご報告したいと思います。

7/5（日）の 15 時過ぎに多くのクラスメイトに見送られ、その後、鈴木直前会長、漆畑カウンセラー、加藤前幹事の付き添いで羽田空港まで行き、20 時くらいの飛行機でハンガリーに向かっ

たようです。

鈴木直前、漆畑カウンセラー、加藤前幹事、中山青少年委員長、本当にご苦労さまでした。

私のベンツェ君との思い出は、休日サポートとして 3 月に、若林ガバナーと中村博史夫妻と私と私の妻と大井川鉄道の千頭駅まで車で行き、そこからアプト式列車に乗って奥大井湖上駅まで行ったことです。

彼がカメラを構え、いろいろな景色の写真を撮ったり、我々を撮ってくれたり、自然の中で一緒にお弁当を食べたり・・・

自然体でいるベンツェ君と触れ合うことができたことは良い思い出になりました。

そして、やはり最終夜間例会でお披露目した習字『奉仕理想』、この 4 字はまさに、ロータリーの言葉です。練習の成果で見事な活字でした。

それから彼のスピーチ・・・

アメリカ文化と日本文化と自国文化のそれぞれの違いの中、生活習慣や人間関係においても彼なりの苦労や葛藤があったのではないかと感じました。

でも最後に彼はこの経験を生かして僕は将来立派な社長さんになると私の前で宣言してくれました。

■ 出席報告

漆畑雄一郎君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
43/53 81.13%	49/53 92.45%

(1)欠席者（事前連絡とメイクアップをどうぞ）

○漆畑君○川口君○小嶋君○樽井君○富澤賢君
○富澤静君○中山君○早川君○古川君○松浦君
(1)メイクアップ者

加藤智之君(焼津) 中村秀樹君(藤枝)

食事準備数	食事提供数	残	累計残
46	45	1	1

パーフェクト例会数：😊

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

■スマイルBOX 漆畑雄一郎君

- ・先週第1回目の例会がなんとか執り行われました。ありがとうございます。しばらく汗だくな私をお楽しみ下さい。 桑原茂君
- ・幹事の杉浦です。1年間身を粉にしてがんばります。 杉浦聡君
- ・結婚記念日ありがとうございました。奥様にきらわれないよう努力してまいります。 中村博史君

スマイル累計額 69,000円

■幹事・委員長挨拶

幹事 杉浦 聡君



2013.01.18 村松章隆 会長年度に入会、ロータリー歴13年目になります。入会年数だけは重ねて参りましたが、長い間「ながら会員」として過ごして参りました。

2023年 若林さんがガバナーになる歩みを進める過程で、2024年ガバナー補佐事務局に招兵され、そこからです！ 静岡第4グループはもとより、地区の活動にも参加することになり、ロータリー活動を知る機会が一気に増えました。会合やZOOMなど、各種研修セミナーに明け暮れた2025年ガバナーエレクト年度を経て、今思えば当時 遙か遠い先だと思われた2026年、若林ガバナーの当該年度です。

本年度クラブ会長は青年会議所時代からの頼れる兄貴分 桑原さんです。活動に際し、ものの在り

方、事の進め方、様々な教えを学ぶことができたのも桑原さんとの関わりがあったからこそだと感じております。

その後、時間は流れ、ロータリー在籍8年程の2021年、竹田会長年度で訪れた出雲への会員旅行の宴席で桑原さんが「俺が会長の時は聡に幹事をやってほしい」と言ってくれたことが私にとってインパクトになり、今日に至っております。桑原さんは誰かを応援することができる人です。学生時代は応援団だったと聞いております。その姿は明るく、頼もしく、いつも活力に満ち溢れています。リーダーの素質を兼ね備えた人なんだといつも感じております。

ここまで長い年月を掛け、桑原さんから受けた御恩をお返しできる機会を今回得ました。

1年間 桑原会長を支え、共にクラブの活動を支え、そして地区活動と連携し、若林ガバナー年度を支え、クラブが一丸となってこの1年を過ごせるよう尽力することをお約束致します。

初代富澤会長からは「とにかく楽しくやれ」と激励の言葉をいただきましたが、この部分が極めて不得意なのですが、クラブ運営親睦委員長の「出来すぎる山田幸保君」をはじめ、森下 公共イメージ委員長、鈴木健夫 財団米山委員長、増田陽子会員増強委員長、数野奉仕プロジェクト委員長のご協力を賜り、特に楽しいことについては中村博史親睦小委員長の絶大なるご支援をお借りしてクラブ運営にあたりたいと考えております。

結びに、なにぶん不勉強のため皆さまにはご不便ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、どうか懲りずにご指導いただければ幸いです。以上、幹事挨拶と致します。1年間宜しくお願い致します。

会場監督 小林正敏君



三度目のお役を拝命しました。南クラブ創立当初と比較すると例会を始めとする南クラブの会合は総てスマートに運営されている

と思います。所属するメンバーの意識の高さを痛感します。本年度もこれを継続して願っています。

桑原会長ほかの皆さんから示されている3つの実践指針「Simple,Slim,Smart」を念頭に置きガ

バナー排出ロータリークラブとして本年度一年間が楽しくも充実した一年にして行きましょう。

公共イメージ向上委員長 森下 傑君



今年度、公共イメージ委員長を務めさせていただくことになりました。森下です。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

「公共イメージ」は「ロータリークラブの魅力や活動を、地域の皆さんに知っていただくこと」だと考えています。

私たちは日頃から地域のためにさまざまな奉仕活動を行っていますが、意外とその活動をご存じない方も多いと思います。せっかくの素晴らしい活動ですから、写真やSNS、ホームページ、地域の広報などを活用しながら、分かりやすく、親しみやすく発信していきたいと思っています。

もちろん、公共イメージ委員会だけでできることには限りがあります。例会や奉仕活動の様子を皆さんから教えていただいたり、写真の提供や情報発信にご協力いただいたりしながら、クラブ全体で取り組んでいければと思っています。

ロータリーの活動を知っていただくことは、新しい仲間との出会いや、地域とのつながりを広げることにともなわれます。一年間、皆さんと力を合わせて、私たちのクラブの魅力をしっかり発信していきたいと思っています。

至らない点もあるかと思いますが、皆さんのお力添えをいただきながら頑張っていきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

会員増強・維持委員長 増田陽子君



今年度の拡大目標5名については、私が何もしない間に、影の委員長でもある、数野直前委員長の下で早くも達成されました。

ただ、当委員会は、会員の増強だけではなく維持もその目的としております。

今般、桑原会長、杉浦幹事のご指導のもと、8月に開催される地区のセミナーの事前アンケート

に回答しました。その中にダイバーシティの観点から女性会員増強の妨げになっていることはないか、という項目がありましたが、私自身はそのような思いをしたことはありませんし、とても居心地のよいクラブだと思っていますので、親睦委員会などとも協力して会員相互の親睦を図り、会員の維持に努めたいと考えています。

奉仕プロジェクト委員長 数野晴紀君



財団・米山委員長 鈴木健夫君



こんにちは
今年度 財団・米山委員長を拝命しました鈴木健夫です。一年間宜しくお願いします。

※冠名基金

ロータリー財団の恒久基金に 25,000 ドル以上を寄付した方は、ご本人またはご友人やご家族の方の名を冠した基金を設立できます。すべての寄付金は投資されますが、各基金は会計上個別に扱われます。基金の設立時に寄付者に感謝状が贈られるほか、基金の財務状況に関する報告が毎年送付されます。2025 年 6 月 30 日現在、65 の国と地域の方々によって、恒久基金内に 3,300 の冠名基金が設置されています。ご興味のある方はどうぞ。

クラブ運営・親睦委員長 山田幸保君



今年度、クラブ運営・親睦委員長を務めさせていただきます山田幸保と申します。桑原会長から「クラブにとっ

てガバナー輩出という大切な大変な一年だから

こそ、クラブのことをしっかりやれ、例会をしつかりやれ」と仰せつかりました。今までは例会へ「参加させていただくだけ」でしたが、中村小委員長をはじめとする委員会メンバーの助けをいただきながら魅力ある例会設営をして参りたいと思います。

まず、例会で皆様をお願いする「今週のひと言」「会員卓話」のテーマは

・今週のひと言

「最近の日常であったインパクトな出来事」

・会員卓話 「これまでの人生でのインパクトな出会い・出来事」(人間関係、仕事、病気、趣味・・・なんでもOK)

としました。ババロラ RI 会長の掲げる「CREATE LASTING IMPACT」からインスピレーションをいただき、インパクトにまつわる幅広いお話をいただければと思っております

次に会員の皆様の記念日には

・会員誕生日：NPO 法人 REALE WORLD より「オーガニックコーヒー」

販売利益が途上国へサッカー用品を送る送料に使われています

・配偶者誕生日：フローリストショップ Seeds より「カップブーケ（生花）」

桑原会長からのメッセージカードを添えさせていただきます

・結婚記念日：社会福祉法人藤枝すみれ会より「焼き菓子詰め合わせ」 施設利用者さん達が心を込めて焼き上げたお菓子です

・皆出席記念：㈱カトウ製茶より

「茶ギフトセット」荒茶生産量が2年連続2位... 私たちがたくさん飲んで魅力発信しましょうをプレゼントさせていただきます。当クラブから世界へ、ご家族へ、そして地元藤枝へインパクトを届けたいと思っております。

8月21日には今年度最初の夜間例会を開催いたします。中村小委員長と相談し、桑原会長年度のスタートを華々しくインパクトのあるものにしたいと考え、プロのアーティストによるライブショーを計画しました。是非ともご参加をお願いいたします。

最後に、皆様へのお願いです。

皆様に「参加したい」と思っただけのような例会設営に努めますが、思慮不足や至らない点多々あるかと思えます。そのときは遠慮なくご指導ください。皆様からのご指導をインパクトとして、委員会メンバーと一緒に成長出来たらと思

っております。

一年間、よろしくお願いいたします。

■ 今週の一言

杉浦 聡君



最近ってことでもないんですけど、朝、日経新聞を読む習慣があって、その流れで裏面の小説欄をよく読みます。今

は時代劇物が掲載されておりますが、好みは現代ものです。

今年の3月までは映画「国宝」の原作者 吉田修一の「タイム・アフター・タイム」が連載されておりましたが、とても好みでした。

ここから本題です。ちょっと前になりますが、2017～2018年に1年間連載された直木賞作家 林真理子の「愉楽にて」が衝撃的（インパクト）でした。結論から言うと「超エロい」んです。日経新聞の印象はテレビでいうところのNHKに近いかなって感じてたんですが、「えっ？これ掲載しちゃうの？」って位の官能小説で、よく許可出したなって感じでした。掲載当時「サラリーマンの朝をざわつかせる小説」としても話題になった作品です。

日経での連載終了後、これが本になって、それを更に購入して、また読み返した自分が今思えばちょっと恥ずかしいです(笑)

ベネファクター認証



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
7/17(金) 第 1642 回	会員卓話	小杉苑
7/24(金) 第 1643 回	青少年交換留学生	小杉苑
8/7(金) 第 1644 回	会員卓話	理事会
8/21(金) 第1645 回	納涼夜間例会	小杉苑



7 月入会 新会員



石橋明大君



小林利雄君



島田慎太郎君



富田宏紀君



渡邊亮太君

(担当/森下様君)

◇7月3日(金)18:30より、神田寿司にて「ホストファミリーとベンツェ君を囲む会」開催。
(来日からの思い出を改めて紐解きました)



◇7月5日(日)14:45、藤枝駅に担任の先生と31HRのクラスメイトが大勢集まってくれました。南クラブのメンバーの皆様にも多数お集まりいただきました。休日にも関わらず感謝。



◇羽田空港まで、鈴木直前・漆畑カウンセラー・加藤さんで、万全の警備体制で送り届けていただきました。東京在住の友人も2名空港に駆けつけてくれました。



◇藤枝を出発して丸一日、やっと母国に到着しました。

